

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	腹部ステントグラフト内挿術における患者および術者への被曝量低減のための対策		
1. 研究の目的と方法	本研究の目的は腹部大動脈に対する腹部ステントグラフト内挿術において、放射線被曝低減のための対策を講じた後の症例が対策前と比較して被曝量が有意に減少することを証明することです。 当科では2024年2月より放射線被曝を低減するための対策を講じております。この対策により放射線被曝量が減少することを調べるため、2021年7月以降に腹部大動脈瘤に対して腹部ステントグラフト内挿術と共に腹部分枝（下腸間膜動脈、腰動脈）塞栓を施行した患者またはする予定の患者さんを対象とし、2021年7月から2024年1月までの症例を対策前群、2024年2月からの症例を対策後群として術中の被曝量の比較を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	腹部大動脈瘤に対して腹部ステントグラフト術と同時に腹部分枝塞栓を行なった18歳以上の方。調査対象期間：2021年7月～2027年12月		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、併存疾患、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）、内服薬、疾患情報、手術成績	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属柏病院 外科
		氏名	戸谷 直樹
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年7月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 外科 研究責任者：教授 戸谷 直樹（とや なおき） 電話番号：04-7164-1111（内線3740） 対応時間：平日09：00～16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。